

令和3年度第2回高知県固定資産評価審議会 議事概要

日時：令和3年3月3日（水）10:00～11:00

場所：高知城ホール 中会議室

出席委員：吉良会長、茶山委員、隅田委員、横畠委員、門田委員、山本委員、
植田委員、野町委員、相良委員、清岡委員、杉原委員

事務局：市町村振興課 梅森課長、上村税政担当チーフ、國木

議題1 令和3年度土地の提示平均価額（案）について

原案どおり承認された。提示平均価額の概要は以下のとおり。

固定資産評価基準の規定により、総務大臣が提示平均価額を算定することとされている指定市町村以外の市町村に係る、令和3年度土地の提示平均価額（案）について、審議会の意見を求める。

価額の増減理由は、宅地化を含む地目変換、国土調査による地積更正等、所有者や用途変更による課税・非課税化による地積や価額の増減、価額の下落（宅地）など。

宅地の価額については、全国的には中核市を中心に上昇傾向にあるが、県内では下落傾向が下げ止まりつつある。

今回、総務大臣が算定する指定市町村の提示平均価額については修正が行われなかったことや、その他市町村から報告された総評価見込額は、精査の結果、土地の異動等が適切に反映されているものと考えられることから、市町村から報告された総評価見込額により提示平均価額（案）を算定した。

平均価額の変動率が比較的大きい団体について説明。

- (1) 田【県計+0.1%、市計±0.0%、町村計+0.3%】
 - ・安田町（+1.5%）北川村（△1.6%）、いの町（+1.5%）、仁淀川町（△1.6%）
減少した団体：国土調査による地目変換等により評価額の高い田が減少した等。
増加した団体：国土調査による地目変換等により評価額の低い田が減少した等。
- (2) 畑【県計△0.5%、市計+0.3%、町村計△1.1%】
 - ・東洋町（△1.3%）、いの町（+1.7%）、佐川町（+2.3%）
減少した団体：国土調査による地目変換等により評価額の高い畑が減少した等。
増加した団体：国土調査による地目変換等により評価額の低い畑が減少した等。
- (3) 宅地【県計△2.1%、市計△1.6%、町村計△3.8%】
 - ・宿毛市（△7.0%）、土佐清水市（+1.8%）、日高村（△12.8%）
価額の下落については、下げ止まりの傾向であり、下落幅が縮小している。
- (4) 山林【県計△0.2%、市計±0.0%、町村計△0.6%】
 - ・室戸市（△1.6%）、仁淀川町（△2.1%）、日高村（+3.9%）
減少した団体：国土調査による地積更正等により評価額の高い山林が減少した等。
増加した団体：国土調査による地積更正等により評価額の低い山林が減少した等。